

企業紹介

「美しい」は「美しい」のままに。 修整技術士のプロ集団

 山田修整有限公司

代表取締役社長 原 豊重
〒940-0205 長岡市栄町1-5-10
TEL 0258-52-3154 FAX 0258-52-3189
<http://www.syusei.co.jp/>

業 種：繊維製品修整
資本金：2,800万円
事業内容：インキング・染色修整、キズ・原糸修整、
検品・プレスセット・縫製直し

長岡市（旧栃尾市）にある山田修整(有)。繊維生地や衣料品の部分的な色違いや染めムラ、キズや汚れなどの不良品・欠点を修復し、本来の状態に戻す。その技術は、長年の研究と実践の場で築かれた、まさにプロの技。繊維産地を拠点とした国内7か所の工場が互いに技術を高め合い、協力しながら顧客のニーズに応じていく。

キズや部分的な色違いなど不良品を見事に修復

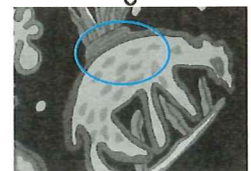
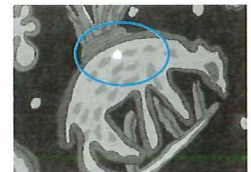
同社は、繊維品の修整を目的として昭和39年に設立。修整とは、生地や衣料品を製造する過程で発生するキズや部分的な色違い、プリント目詰まりなどを修復すること。衣料品製造におけるロス率低下につながる。

同社に持ち込まれるものは、国内で製造された高級な生地や衣料品のほか、海外で大量生産される安価な衣料品など、扱う生地や製品の素材も様々で、その不良品・欠点の度合いも1枚1枚異なる。

同社の強みは、その技術力にある。長年の研究と実績、そして熟練した技術士の技により、複雑なキズやダメージもミクロ単位で復元。また、色落ちや色移りしにくい高い染色技術も習得し、素材を見事に甦らせる。



▲同社外観



▲プリント目詰まり
修整前(上)と修整後(下)

全国7か所の工場情報共有化

そして、全国7か所に工場を有していることも強みの1つだ。見附市や五泉市、福井県や石川県など各繊維産地に工場を構えることで、産地固有の製品特性を熟知し、修整技術を施す。また、工場はそれぞれ独立採算制をとっているが、日々の情報は毎日FAXで本社とやりとりし、月1回は責任者が必ず本社に集まり情報交換を行う。さらに、技術開発や研究も共同で行っており、情報が共有化され、技術も均一化されている。そのため、一か所に仕事が集中しても各工場が協力し、納期や数量も柔軟に対応できる体制が整っている。

「人への投資」に重点

「当社は、設立当時から『人』への投資に重点を置いてきました」と原社長は語る。営業はしなくても口コミで仕事が入ってくるのは、同社に繊維全般に渡る幅広い知識と技術をもったベテランの修整技術士が多数いるから。こうした地道な取り組みが、しっかりと顧客を掴み、厳しい業界の荒波を乗り越えていく。

《国内工場》

本社工場（山田修整(有)）
〒940-0205 新潟県長岡市栄町1-5-10
見附工場（山田修整(有)）
〒954-0056 新潟県見附市南本町2-18-39
東京工場（山田修整(有)）
〒135-0011 東京都江東区扇橋2-6-5
福井工場（㈱山田修整）
〒918-8024 福井県福井市舞屋町6-307
小松工場（㈱山田修整）
〒929-0122 石川県能美市大浜町ラ86-1
五泉工場（(有)五泉山田修整）
〒959-1822 新潟県五泉市緑町1-25
大阪工場（㈱大阪山田修整）
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町1-13-10